

## キリンビバレッジ 2018年6月販売概況レポート

### 1. キリンビバレッジ社

カテゴリ	前年比
清涼飲料合計	105%

- ・清涼飲料市場全体は単月前年比 101%となった。
- ・当社は単月前年比 105%で着地。
- ・生茶は、生茶本体の小型容器とエクステンション品がともに対前年で二桁増と好調に推移し、単月前年比 111%。
- ・午後の紅茶は、主力 3 品（ストレート、ミルク、レモン）がリニューアル後好調に推移し、単月前年比 106%。累月では、97%となったものの、構成比の高い主力 4 品（上記 3 品及び「おいしい無糖」）のペットボトルでは前年を上回っている。
- ・ファイアは、CVS チャンネルが前年を上回ったものの、量販および自販機チャンネルでマイナスとなり、単月前年比 90%。
- ・炭酸飲料は、4 月リニューアル以降好調に推移している「キリンレモン」と、新商品「ニューダ スパークリング/スパークリングレモン」が寄与し、単月前年比 109%。
- ・ミネラルウォーターは、大阪北部地震の影響で、近畿圏において出荷が増え、単月前年比 114%。

以上